

豊かで活かに満ちた 幸せ感の高い大田原市を目指して

大田原市長 津久井 富雄



あけまして  
おめでとうございます

平成23年という新たな年を皆様と共に迎えが出来ますことを心からお喜び申し上げます。

昨年4月8日、多くの市民の皆様のご支持をいただき、大田原市第六代市長に就任いたしましたから早10カ月目に入りました。公正・公平・公明の原則を指針に掲げ、身の引き締まる日々を過ごすうちに年明けを迎えていたと実感しております。

何よりも、市議会議員の皆様、すべての市民の皆様から励ましやご指導をいただいたことが、市政の運営をお預かりする立場として大きな支えとなっており、ことに感謝いたします。

この間を振り返りますと、一つ目に「すべては子どもたちの未来のために」、二つ目に「高齢者・障害者が生きがいを持ち安心して暮らせる街づく

くり」、三つ目に「地方主権時代の到来に備えて『おわたわら改革』」、四つ目に「緊急雇用景気対策」、五つ目に「産業振興策『大田原ブランド』の確立」そして六つ目には「医療と健康のまちづくり」を市長マニフェスト六つの大項目として、全職員に向けて周知徹底を図り、具体的な行政施策としての実現に努めてまいりました。マニフェストの実現に当たりましては、特に優先度が高く、早期に実施可能なものは、就任直後から実行に移しておりますが、ただでさえ限られた財源の配分を変えることにならるわけであり、中には実現までに一定の期間を要するものもございます。

中でも、副市長1人制をはじめとして行財政の効率化を図り、定員の10%削減による少数精鋭の行政組織体制づくりや市民参加による事業仕分けの実施などを通じて、小中学校給食費の平成23年度無料化のための財政的な見通しを立てることや太陽光発電への取り組みに対する増額助成の実現、農商工連携による農業の6次産業化や医工連携による中小企業新分野開発への取り組みなどの地域改革に着手することができました。これは、一定の収穫が得られたとい

えるものであります。

さて、市長マニフェストの本格的な実行段階に入ります平成23年度においては、副市長、教育長以下全職員の力を結集し船出した昨年の実績を踏まえ、市民生活に活力、安全・安心を提供し、幸福感の向上のため、努力を惜しまずに取り組んでまいり所存でございます。

また、西暦2011年を迎えるに当たり、これを節目として位置付け、地域をしつかりと守り育てる人材の育成

- ・ 医療、介護、福祉、教育、文化、スポーツの振興産業の創造、地域資源を生かす環境産業の創造
- ・ 大地、水、空気、太陽の光を生かした新たな機能食産業の創造

を向こう10年間の長期目標として掲げ、高齢者を含む多くの市民の皆様生きがいと就労のチャンスを増やすことを目指してまいります。そして、市民の皆様と共に汗を流し、力を合わせ、豊かで活かに満ちた、幸せ感の高い大田原市を創造してまいります。

本年もご意見とご協力をよろしくお願い申し上げますとともに、本年が市民の皆様にとりまして幸多い年であり、ますますのご祈念申し上げます。

市長の新春インタビュー放送

市長の新春インタビューがテレビ・ラジオで放送されます。放送予定日は次のとおりですので、ぜひご覧ください。

**栃木放送(ラジオ)** (864KHz)  
 番組名 「新しい年を迎えて大田原市長に聞く」  
 本放送日 1月1日(土) 10:32～10:52  
 再放送日 1月3日(月) 21:35～21:55

**とちぎテレビ** (UHF31、デジタル3)  
 番組名 「2011年わが街発!」  
 本放送日 1月1日(土) 18:00～18:30  
 再放送日 1月3日(月) 13:00～13:30  
 ※ 上記時間帯の中で、約10分間放送されます。



■問い合わせ 秘書課広報聴係 TEL (273) 8700